



医療法人 弘善会 理 念

医療・福祉活動を通じて地域社会に貢献することにより
社会的責任を果たすことが私たちの使命です。

医療法人 弘善会 方 針

当法人は「社会に役立つ個人・法人」をモットーに
利用者には「弘善会」をめざしています。
スタッフ一同家族を大切に、自己研鑽に努め、日々仕事に誠をつくり、
医療介護を通じて地域社会に貢献していきます。

一緒に看護のスペシャリストをめざそう。

●病院概要

| | | |
|------|--------------------------------------|---|
| 病床数 | 92床 | 急性期病棟(50床) 急性期一般入院料2 地域包括ケア病棟(26床) 地域包括ケア病棟入院料1 SCU(12床) 3対1 HCU(4床) 4対1 |
| 診療科目 | 脳神経外科/整形外科/総合診療科/ リハビリテーション科/放射線科 | |

●採用実績校

藍野大学短期大学部
大阪信愛学院短期大学
奈良県立病院機構看護専門学校
芦屋国際学院
田北看護専門学校
香里ヶ丘看護専門学校
四条畷看護専門学校
清恵会医療専門学校
大阪府医師会看護専門学校
大和大学

医療法人 弘善会
矢木脳神経外科病院

〒537-0011 大阪府大阪市東成区東今里 2-12-13 tel.06-6978-2307(代表)

[アクセス]



<http://yagi-ns.jp/>

矢木脳神経 私たちの看護



YAGI

NURSE
RECRUITMENT
GUIDE

そう思ってもらえることが私たちの誇りです

「ここにきてよかった」



看護部

医療法人 弘善会 矢木脳神経外科病院

MEDICAL CORPORATION KOUZENKAI YAGI NEUROSURGICAL HOSPITAL

救える命は 全力で救い、



急性期医療

わたしたちは、高度急性期医療の提供と
地域医療への貢献に全力を尽くします。



ナースの専門性と チームワークを高める

病院長
谷口 博克

当院は、脳神経外科を中心とする専門病院であり、地域の脳卒中治療の一端を担っています。脳卒中は一刻を争う疾患であり、早期に的確な診断と治療を施すことが、ハンディキャップを最小限に抑え、その後の人生を大きく変えます。そのため最先端の医療機器を導入して、早期に的確な診断・治療が行える環境をつくることで、この地域に暮らす人びとに安心を提供しています。

このような当院で一緒に働く看護師のみなさんには、患者の状態を的確に判断し、予測して行動できる力を養ってほしいと願います。したがって、これからは脳卒中リハビリテーション看護の認定資格など、専門性を高める支援も強化していきたいと考えています。

私は、当院は誰もが笑顔になれる病院でありたいと願っています。「happyにならない手術はしない」をモットーにした医療を提供し、地域の人々、そして医療職のみなさんへ選ばれる病院でありたいと思います。

患者さまを笑顔にするためには、スタッフの笑顔が欠かすことはできません。専門性を持った看護師、コメディカルスタッフ、そして医師がチームになってグレードの高い医療を笑顔で提供します。その笑顔のケアが患者さまの笑顔を引き出し、Happyをつくる…それが職員がhappyにつながる、こんなに嬉しいことはありません。そのために、今以上にチームワークが発揮できる人材を増やしていきたいと思っています。

救えた命は 全力で支える。

地域医療

突然発症された患者さんの命を救い、不安な心に寄り添って、安心・安全なケアを提供し、その後の人生を共に考えるのが私たちの看護。患者さん、ご家族、そしてあなたに、「ここに来てよかった」と思ってもらうために…



「人」を大切にする 愛のある看護・教育・職場づくりを目指したい

当院は「ここに来てよかった」と思ってもらえることを目指して看護を実践しています。そのような看護の基本は「信頼」です。その人を想い、尊重するといった、その人そのものと向き合う姿勢が基盤であり、「知識・技術・心・感性」が必要です。今、何を求められているのか、患者さまの心の声を聴き、看護師として、患者さま一人ひとりに、何ができるのか、何をすればいいのかを考えられる看護師を育てたいと考えています。患者さまのことを知ろうとする心、その声を感じ取る感性、必要な看護を見出せる知識、実践できる技術、これらを養う教育を行っていきます。常に「患者さまのために」、「看護とは」をスタッフ全員で問い続けたいと思います。

だからこそ、「人」を大切にする職場、愛のある看護・教育・関係づくりを目指します。相手のために、相手の期待を超える気持ちと行動を心掛けて、ホスピタリティを大切にしていきたいです。また、チーム医療の中では、看護の専門職としての自覚と責任をもって役割を果たせるよう支援します。

患者さま・職員の満足のために、相手を思いやり、尊重する組織を背景にして、「できない」ではなくチャレンジし続けるのが当院の看護師たちと想っています。「ここに来てよかった」と思ってもらえる看護の実践を通じて、看護の素晴らしさや楽しさを感じ、看護に誇りをもって、一人ひとりが魅力のある看護師になって輝いてもらいたいと思います。



看護部長 梅田 麻由



看護師生活START!
まずは仕事に慣れよう!

4月 新人看護師
1年目スケジュール

入職オリエンテーション

部署配属

看護技術研修

体位変換・ポジショニング・
経管栄養・点滴・採血・酸素
療法・吸引など

先輩と一緒に
患者さん受け持ち!

6月 リフレッシュ研修



夜勤開始!

リフレッシュ研修

8月 フォローアップ研修



10月 半年の振り返り
フォローアップ研修

一人ですることが
増えてきた!

多重課題

12月 高齢者の看護



褥瘡ケア

2月 1年の振り返り
フォローアップ研修

あっという間に1年!
私の看護はどうだったか、
振り返ってみよう。

1年の振り返り

フォローアップ研修

患者さんを深く観る「眼」と「心」を育てたい。

#新人教育 #心を動かす教育
#みんなで育てます
#目指すのはへこたれない看護師



看護師一人ひとりの
想いを紹介!

わたしたちのストーリー



Stance

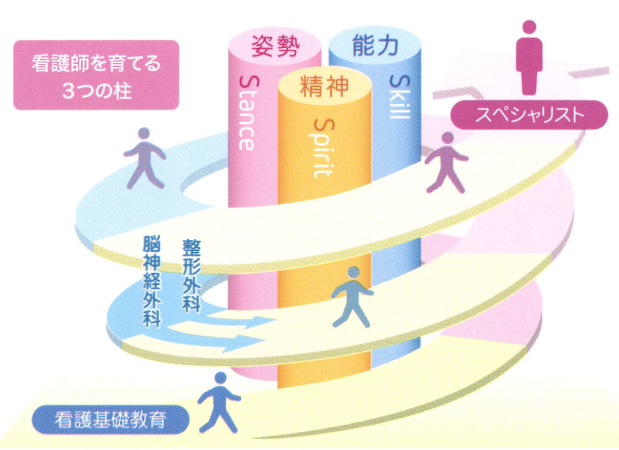
本物の看護を目指す姿勢
心を動かす看護
人権を尊重した看護

Spirit

弘善会の精神
救える命は全力で救う
救えた命は全力で支える

Skill

専門領域の看護実践能力
看護師に必要な基本姿勢と態度
看護実践における管理・教育



教育制度・
研修制度をご紹介します!



看護部能力開発の考え方

弘善会 矢木脳神経外科病院の看護部では、3つのS(=Spirits・Skill・Stance)を備えた人材を育てます。大地に根を張った3本の柱に沿って看護の経験を積みながら、どのようなスペシャリストを目指すのかを選択し、決めた道を歩んでいきます。

プロフェッショナルな看護師を育てる矢木スタイルの教育が、心の成長へとつながっています。

#先輩教えて
#未来の私
#こんな看護師になりたい★

急性期病棟
看護師 松本 千帆



できなかったことを一人でするようになる新人の瞬間、瞬間が嬉しい

新人教育ではまず、自分の考えを聞き出すことを大切にしています。なぜ必要なのか、根拠と結びつけができるように意識して指導しています。
その指導を通じて、新人の意見から新たな発見があり、自身の学ぶ機会にもなりました。日々、記録が個別性のあるものに変化し、他職種との連携を図った内容が増えるたびに成長を感じ、嬉しくなりました。

2年目

急性期病棟
看護師 赤津 ひなの



さらなる学びを深め、
しっかりとアセスメント
できるようになりたい

悩んだ時、わからない時、プリセプターや先輩たちにとっても気にかけてもらっています。当院は定期的な研修で振り返りができ、何を勉強すべきかがわかるので、成長を感じながら看護ができます。
課題はアセスメントです。先輩の助言や記録によって理解することも多いので、さらに学びを深め、しっかりとアセスメントできるようになりたいです。

5年目

「この人がいれば大丈夫!」
と、心温かい
看護師になりたい

SCU病棟
看護師 坂根 真依子



脳卒中は突然発症し、元の生活に戻ることに大変な努力を要します。患者様やご家族が大切にしている思いを私も大切に思い、気持ちに寄り添うことを心掛けています。「この人がいれば大丈夫!」と思ってもらえる心温かい看護師を目指しています。
当院は、ママさんナースが多く、育児で悩んだ時に相談がしやすいので「この病院で良かったな」と思っています。

当院看護師のめざす姿

- ✓ 患者さまやご家族の心理的側面に配慮している
- ✓ 学ぶ姿勢と自己を高める努力をしている
- ✓ 協調性を持って多職種や同僚と協働している



外来主任 藤本 典子

外来

#病院のファーストコンタクト
#入院支援

病気による不安を軽減できるよう
笑顔で丁寧に対応していきたい

外来は『病院の玄関』であり、すべての患者様と関わります。

一般外来では、医師をはじめとする他職種と協働して、スムーズな診察や処置をします。救急外来では、搬送される患者様を迅速にアセスメントし、トリアージを行い、安全な治療につなげる判断力が求められます。病気の発症で患者様やご家族が抱く不安が軽減できるよう、笑顔で丁寧な説明や対応を心掛けています。



#矢木脳神経外科病院看護部 5つの

いいね

- やる気を全力で応援してもらえる!
- スペシャリストに向かってキャリアアップできる!
- 自分の目指す看護ができる!
- 超急性期から在宅医療まで幅広く学べる!
- 職場の雰囲気、人間関係がGood!

訪問看護

地域包括ケア病棟

#退院後もサポート
#患者さんの
笑顔のために

QOL向上を考え

安心して退院できるように心掛けたい

地域包括ケア病棟は、急性期治療を終えた患者様が自宅や施設に帰るためのリハビリや在宅サービスの調整など、QOL向上を考えた看護の提供が役割です。

患者様のQOLは多種多様であり、一人ひとりが安心して退院できるように心掛けています。病棟で働きながら訪問看護もできるので、入院中の様子や病状を知った上で退院後の生活もフォローできるところが魅力です。



地域包括ケア病棟 看護師 石川 早奈恵

部署紹介

私たちは常に何が大事なのかを考え、意図をもって仕事に取り組み、一人ひとりがさらに成長していく職場づくりを目指しています。

#手術のプロフェッショナル
#元気いっぱい
#スクラブかわいい
#チーム医療

手術室

覚醒下で接する時間が短い中でも
緊張や不安に寄り添いたい

手術室は患者様にとって不安と緊張が一番高まる場所で、不安や心配事を軽減するのが私たちの役割です。術前訪問でのコミュニケーションを大切にだけでなく、全身麻酔により自分の意志で動けない患者様が安全に手術を受けられるように環境調整や他職種との連携をしています。覚醒下で接する時間が短い中でも、緊張や不安に寄り添った看護を提供できるよう心掛けています。

手術室 看護師 川口 胡桃



SCU

#どんな変化も見逃さない!
#脳卒中の
スペシャリスト

患者さんや家族のニーズに応じて
最善は何かを考えていきたい

SCUは脳卒中専門の集中治療室です。入院される患者さんは、病状変化が起こる可能性が高く、看護師の観察力や判断力がとても大切です。常に責任感を持ち、入院患者さんについてのカンファレンスを実施して、看護師や多職種間でしっかりとコミュニケーションを取って協力し合うことを心掛けています。患者さんや家族のニーズに応じて最善は何かを考えることが役割です。



SCU病棟 看護師 靄西 香奈



#術後管理・重症管理の
スペシャリスト
#優しく指導する
スタッフがたくさん

HCU

どんな場面でも声掛けや言葉づかい
一つひとつを大切にしていきたい

HCUは集中治療室(ICU)と一般病棟の中間に位置し、急性期病棟および重症患者を対象とした病棟です。病棟全体で日々カンファレンスを行い、患者情報を共有し、個性のある看護の提供を目指しています。「患者さんが安心できる態度、姿勢でいること」を心掛け、どんな場面でも声掛けや言葉づかい一つひとつを大切に、患者さんの安心を一番に大切にしています。

HCU病棟 主任 西國 優子



病院的強み・特徴

副看護部長



Yagistagram

急性期病棟

#活気があり助け合える
楽しい病棟
#不安を安心に変える
看護が目標

ゴールを共有し、同じ目標に
向かってチーム力を高めていきたい

脳卒中急性期、整形外科の手術前後の看護をしています。脳卒中や整形手術後の患者様のADL向上と残存機能を活かした援助、また、これまでの社会背景を捉えて合併症や再発予防を行う役割を担います。患者様にとって適切なゴールを共有し、必要なことや支援できることをメンバーが同じ目標に向かって考え、看護を実践できることを大事にし、チーム力を高めています。



急性期病棟 看護師 大津 さとみ

